

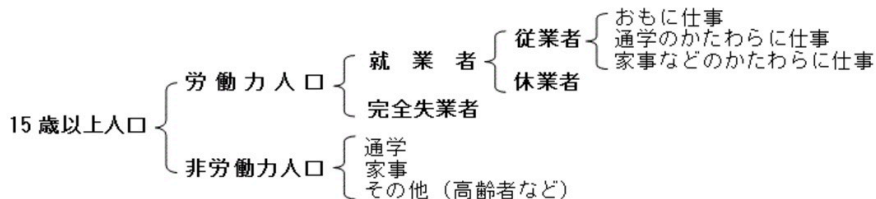
労働経済学

Lecture 3 イントロ

張 俊超

28th April 2017

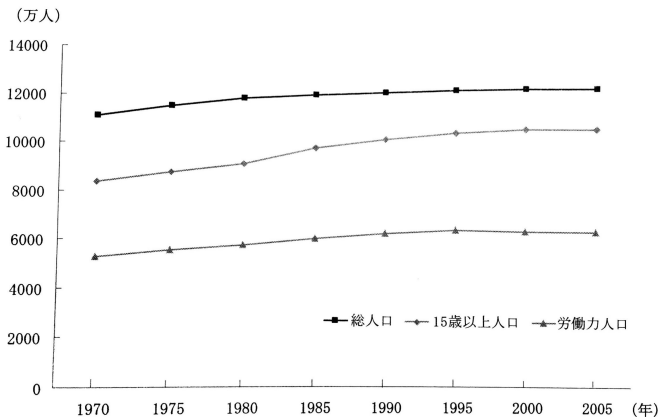
労働力人口



- ▶ 労働力人口とは、15歳以上人口のうち、働いているひと（就業者）と働いてはいないが仕事を探している人（失業者）を足し合わせた人の数です。
- ▶ データで日本の労働を見ましょう。

総人口・15歳以上人口・労働力人口

1章 イントロダクション 3

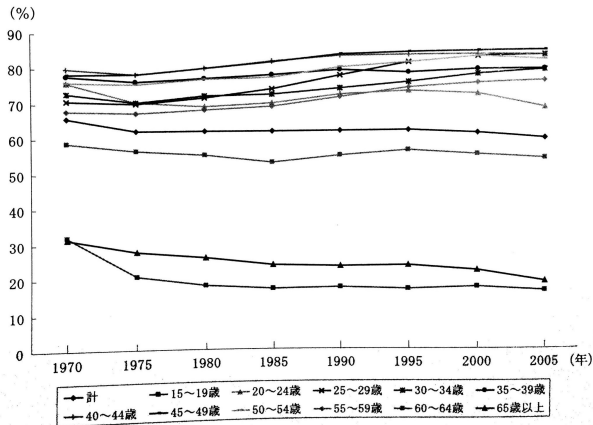


出所:総務省統計局「労働力調査報告」

図 1.1 総人口・15歳以上人口・労働力人口の推移

年齢階級別で見た労働力率

4

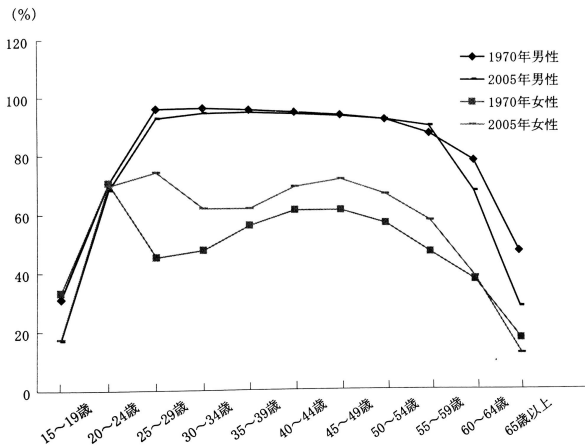


出所:総務省統計局「労働力調査報告」

図 1.2 年齢毎労働力率の推移

性、年齢階級別で見た労働力率

1章 イントロダクション 5



出所:総務省統計局「労働力調査報告」

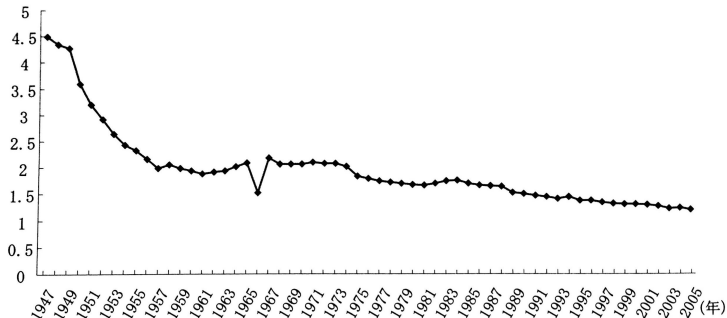
図 1.3 性、年齢階級別労働力率

出生率について

- ▶ 粗出生率（Crude birth rate）と合計特殊出生率（Total fertility rate）の違い
- ▶ 粗出生率：人口 1000 人あたりの出生数
- ▶ 合計特殊出生率：一人の女性が一生に生む子供の平均数

合計特殊出生率

6



出所:厚生労働省「人口動態統計」

図 1.4 合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率

1966 年に何が起きたか？

- ▶ 戦争？
- ▶ ハイパーインフレ？
- ▶ 伝染病？
- ▶ 災害？

台湾でも類似事件が起きた

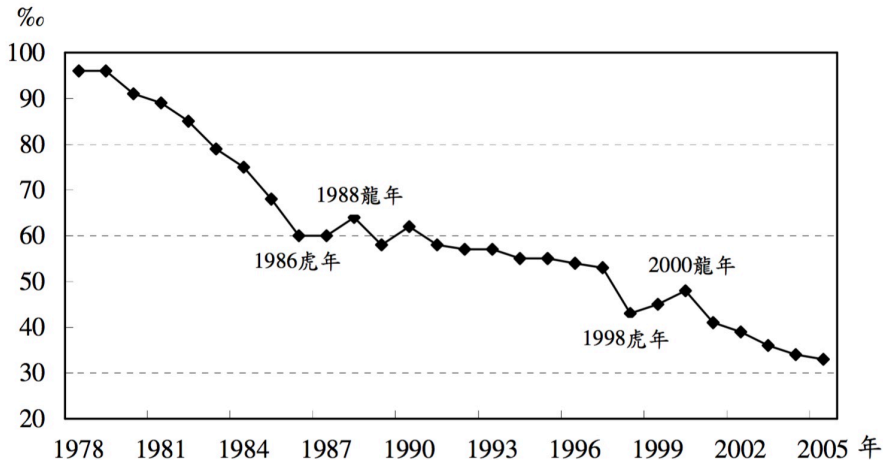


圖 6：台灣一般生育率趨勢圖（1978—2005 年）

資料來源：歷年《中華民國統計月報》，行政院主計處編印。

文化・迷信が因果推論にできること

$$Y_i = \beta_0 + \beta_1 \text{Children}_i + \epsilon_i$$

- ▶ 一般的に、出産行動が内生的に決められている。
- ▶ 説明変数が内生的（誤差項と相関する）であれば、OLS では β_1 の不偏推定量を得られない。
- ▶ 子供の数における外生的変動（Variation）がほしい。
- ▶ 残念ですが、結婚・出産はあんまり政策に影響されなく、統計的に結婚・出産の効果を推定するのが難しい。
- ▶ 文化・迷信によって、たまに外生的変動が起きた。
- ▶ **Variation が因果効果の識別に非常に重要。**

年齢別未婚率

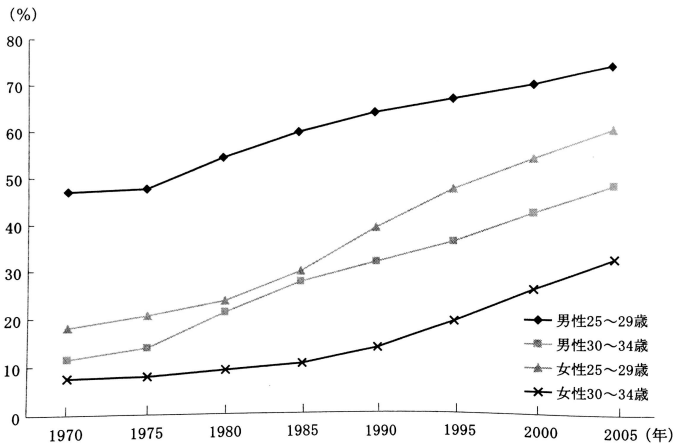


図 1.5 年齢別未婚率の推移

労働供給の推移

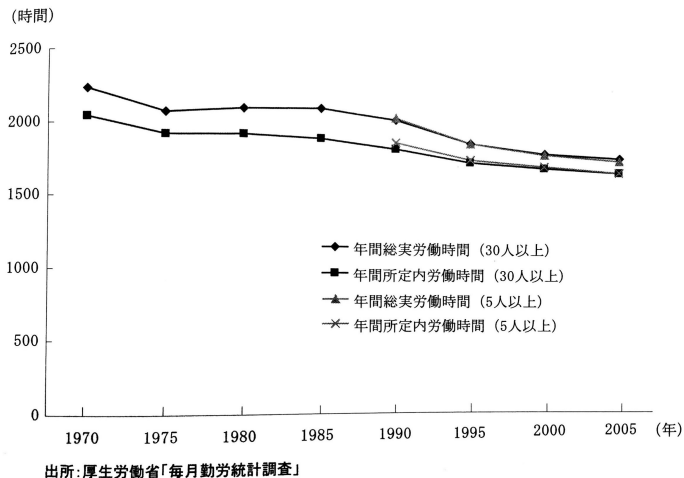
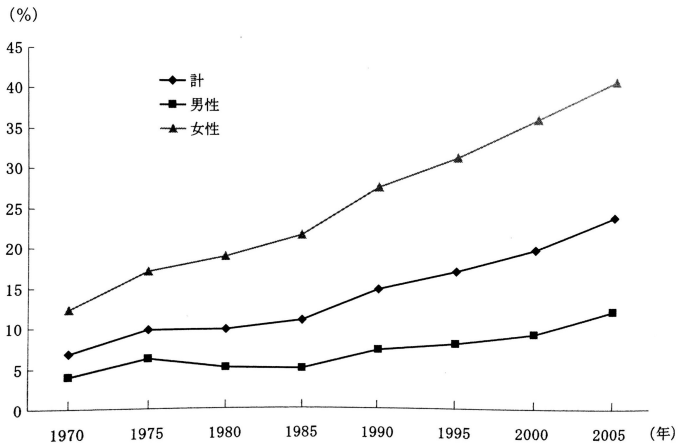


図 1.6 年間総実労働時間と年間所定内労働時間

短時間労働者の割合

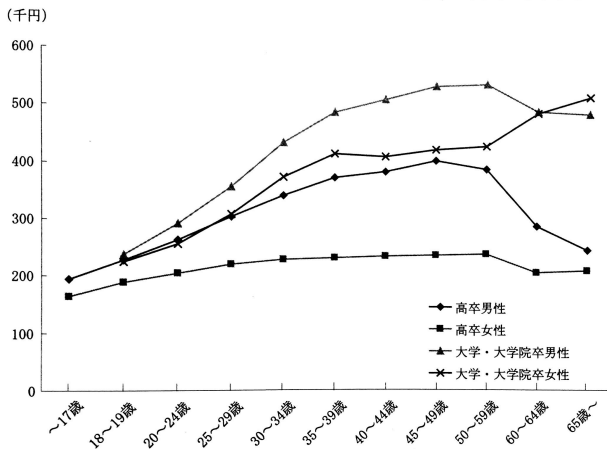


出所: 総務省統計局「労働力調査報告」

図 1.7 雇用者に占める短時間労働者の割合

年齢－労働所得プロフィール（正社員）

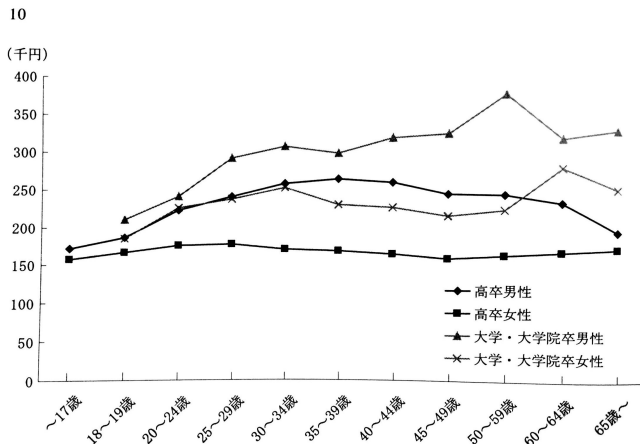
1章 イントロダクション 9



出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

図 1.8 決まって支給する現金給与額：正社員・正職員

年齢－労働所得プロファイル（非正社員）

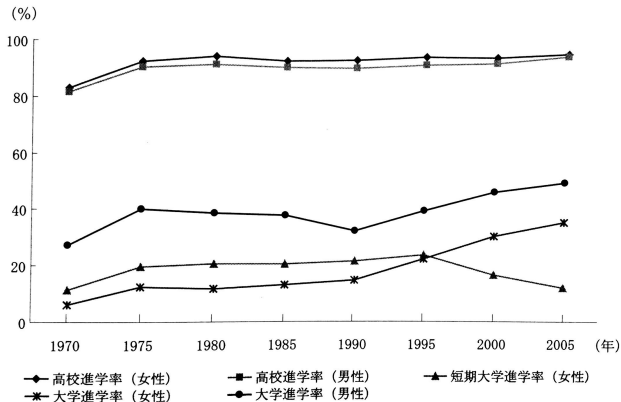


出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

図 1.9 決まって支給する現金給与額：非正社員・非正職員

進学率の推移

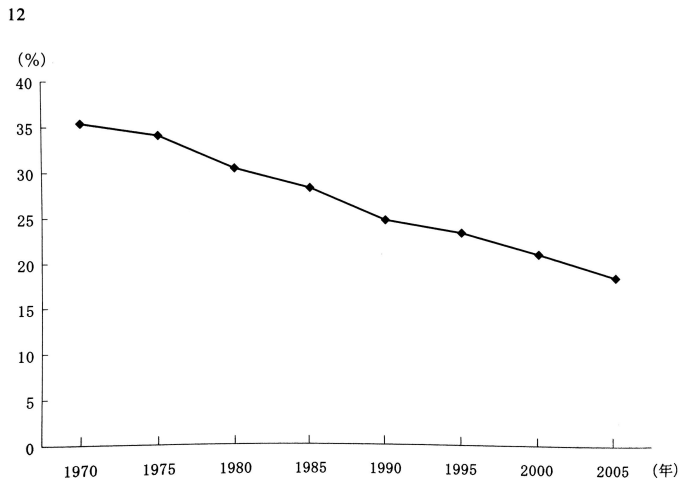
1章 イントロダクション 11



出所: 文部科学省「学校基本調査」

図 1.10 進学率の推移

労働組合の組織率



出所:総務省統計局「労働力調査」各年6月分

図 1.11 組合組織率の推移

その他の課題

- ▶ 移民の受け入れ
- ▶ 労働市場における差別
- ▶ 失業
- ▶ ...

データの種類

- ▶ 集計データ
- ▶ マイクロデータ (Micro data)

集計データ

- ▶ 多くの個々の労働者の賃金、非労働所得、仕事状態などに関するデータの平均値を記録したもの。
- ▶ 個人の状態は、観察できない。
- ▶ 労働者個人に関する分析はできない。
- ▶ 生のデータを集計することで、ばらつきがなくなっている。
- ▶ 複数年のデータあれば、時系列データとなり、トレンドがわかる。
- ▶ GDP、失業率... も集計したもの。

マイクロデータ (Micro data)

- ▶ ミクロデータ、個票データとも呼ばれる。
- ▶ 基本的に、サーベイデータとなる。
- ▶ 集計データに反して、マイクロデータは生のデータを平均することなく、労働者個々の状態が観察できるもの。
- ▶ マイクロデータの種類
 - ▶ クロスセクショナルデータ (Cross-sectional data):
複数の労働者を**一時点**で観察したデータ。一般的に、静学的分析しかできない (回顧的質問、いわゆる Retrospective Questions がない限り)。
 - ▶ パネルデータ (Panel data):
複数の労働者を**複数時点**で観察したデータ。パネルが長ければ長いほど、長期効果、動学的モデルなどが推定しやすくなる。

日本のパネルデータ

- ▶ 消費生活に関するパネル調査（家計研）
- ▶ 日本家計パネル調査 KHPS/JHPS、日本子供パネル調査（慶応）
- ▶ くらしの好みと満足度についてのアンケート調査（阪大社研）
- ▶ 日本版総合的社会調査JGSS（大阪商大）
- ▶ 21 世紀出生児縦断調査、21 世紀成年者縦断調査など（政府）
- ▶ くらしと健康の調査JSTAR（RIETI）
- ▶ ...